

ミニボート等のレンタルによる事故が増えています！

貸し出す際には以下の点について十分注意して頂くよう
ご協力をよろしくお願いいたします。



乗船者全員の住所・氏名・連絡（携帯）先の把握

代表者だけでなく、**代表者以外の乗船者についても確実に把握**して頂くようよろしくお願いいたします。

お一人のお客さんについては、必ず**携帯以外の連絡先も登録**して頂くようよろしくお願いいたします。

携帯の連絡先1つだけでは、その携帯を海に落とした場合等、**連絡が取れなくな**ってしまいます。



気象・海象情報の把握と帰港基準（中止基準）の徹底

海の安全情報（沿岸域情報提供システム）等を利用し、最新の**気象・海象情報**を確認しましょう。



スマートフォン用サイト



携帯用サイト



ミニボート等は風や波に弱いため、概ね「風速4メートル、波高20センチメートル」を超える場合は、**帰港基準（中止基準）**とし、**お客さんに帰港してもらう**（レンタルしない）ようにしましょう。

強い向かい風の場合、波高20センチメートルを超える場合は、ミニボート等の**航行能力は著しく低下する**と言われておりますので、出航させないようにしましょう。



貸しボートへの店名・連絡先の明記

レンタルボートには、必ず**店名・連絡先を明記**しましょう。

ボートが漂流等したときに、連絡先があることにより海難に起因するものかどうか**早期に確認**することができます。



お客さんへ注意事項の呼びかけ

乗船されるお客さんに対しては、特に以下の点に注意するよう呼びかけて下さい。

- ・ボート上で急に立ち上がらない！
- ・ボートの片側に寄らない！
- ・必要以上に沖合いに出ない！
- ・波の方向に十分注意する！
- ・見張りを確実にいき、ボートに旗を立てる！
- ・救命胴衣を着用し、連絡手段を確保する！
- ・こまめに天気情報をチェックする！

LINK



第四管区海上保安本部
4th Regional Coast Guard Headquarters

海の安全情報メール配信サービス →
(空メールを送信して登録して下さい)

海の安全情報メール

登録無料受付中



海の安全情報スマートフォン用サイト →
(こちらから登録して下さい)

沿岸域情報提供システム
MICS 海上保安庁



ミニボート等に乗船する際の注意点について！

！ 以下の点に注意し、楽しいマリンレジャーを！ ！

ボート上で急に立ち上がらない！

ボート上で急に立ち上がると、ボートが転覆したり、バランスを崩して海中転落することがあります。ボート上で移動する際は、慌てることなく十分に注意して動作をとって下さい。

ボートの片側に寄らない！

ボートは、幅が狭く軽いため、傾きやすく、片側に寄りかかると、意外に簡単にボートが転覆したり、バランスを崩して海中転落することがあります。

必要以上に沖合いに出ない！

ボートは、気象海象に左右されやすく、荒天で風が強くなったり、波が高くなると、自力で帰港できなくなることがあります。必要以上に沖合いに出ないようにしましょう。

波の方向に十分注意する！

ボートが横波を受けると船体は左右に揺れ、転覆の危険性が生まれます。横波を受ける状態で長く走るとは絶対に避けましょう。

見張りを確実にし、ボートに旗を立てる！

昼間でも、波の間に浮かぶボートは、他の船から想像以上に見えにくいものです。他の船がこちらを見ていると思うことなく、乗船中は見張りを確実にし、旗やレーダーリフレクターの装着を励行し、事故を防ぎましょう。

救命胴衣を確実に着用し、連絡手段を確保する！

ボートに乗船する際に救命胴衣を常時着用するのは基本中の基本です。ボートから落水した場合も、救命胴衣を着用していれば助かる確率が高くなります。また、携帯電話は防水パックに入れ、万が一落水した際の海上保安庁（118番）等への連絡手段の確保に努めましょう。

こまめに天気情報をチェックする！

海の安全情報（沿岸域情報提供サービス）等で気象・海象情報を確認しましょう。

スマートフォン用サイト



携帯用サイト



LINK



海の安全情報メール配信サービス →
(空メールを送信して登録して下さい)
海の安全情報メール
登録無料受付中



海の安全情報スマートフォン用サイト
(こちらから登録して下さい)
沿岸域情報提供システム
MICS 海上保安庁

